

## 協議会における今後の取組について

協議会名：トラック輸送における取引環境・労働時間改善秋田県協議会

取組方針：「農産物輸送の労働時間等の改善」を推進するとともに「物流の危機的状況に対する荷主企業や消費者の理解の醸成」を図る。

**■農産物輸送の労働時間等の改善について【実証実験】**

## ○課題

2024 年問題に直結するドライバーの拘束時間の改善を図るにあたり、下記の課題の解決が急務となっている。

- ・ 幹線ドライバーの集荷業務の撤廃
- ・ 幹線ドライバーのパレタイズ作業の撤廃
- ・ 市場待機の短縮
- ・ 積み合わせの最適化等による積載率の向上

## ○取組概要

2024 年問題の前に、ドライバー拘束時間削減を中心とした下記の施策を大テーマとして進めていく。

- ・ 直送/集荷/幹線便による輸送最適化
- ・ 出荷情報連携
- ・ パレット運用/パレダイズ作業の最適化
- ・ 首都圏市場予約管理

**■物流の危機的状況に対する理解の醸成について【シンポジウム等の開催】**

## ○課題

持続可能な物流の実現に向けた検討会の中間とりまとめにおいて、2024 年問題の荷主企業の認知度は産業全体で 5 割、また物流が危機的状況に陥りつつあることを見聞きしたことがある消費者も 5 割にとどまる状況であると指摘されたところ。荷主企業や消費者に対して理解を浸透させる取組が必要。

## ○取組概要

荷主企業向けのアンケートの実施や「物流の 2024 年問題に係るシンポジウム（仮）」の開催等により、荷主企業や消費者の理解の醸成を図るための取組を推進する。

■その他

○トラック輸送における取引環境・労働時間改善秋田県協議会 令和5年度スケジュール  
※今後追加、変更する可能性があります

7月

第17回協議会開催

トラック運転者等の労働時間管理等に関する説明会（7/19～8/1）

荷主企業を対象とした「トラックの2024年問題についての意識調査」アンケート・・・別紙

8月

青果物輸送における実証実験の実施①

10月

青果物輸送における実証実験の実施②

物流の2024年問題に係るシンポジウム（仮）

（日程）令和5年10月11日（水）

（会場）あきた芸術劇場ミルハス

12月

第18回協議会開催

・令和5年度の各種取組の中間とりまとめ

3月

第19回協議会開催

・令和5年度の各種取組の最終とりまとめ（2024年4月以降の取組について）